

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 一級河川 太田川水系 桐原川支川22外 通常砂防事業に伴う業務
委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象 砂防 構造物基礎

ボーリング名	R2-BT-3	調査位置	広島県広島市安佐北区可部町桐原 地内	北緯	34° 31' 46.6357"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和2年12月11日～ 令和2年12月14日	東経	132° 31' 35.0369"
調査業者名	中国開発調査株式会社 電話 082-274-1211	主任技師	本山 秀明 地質調査技士登録番号: 第12244号	現場代理人	本山 秀明 地質調査技士登録番号: 第12244号
コ 鑑 定 者	本山 秀明 地質調査技士登録番号: 第12244号	ボーリング責任者	加藤 良彦 地質調査技士登録番号: 第21934号	試験機	YBM 1WA型
孔口標高	TP 114.90m	角 度	180° 上 下 0°	方 向	0°北 270°西 0°東 90°南
総削孔長	8.24m	地盤勾配	0° 鉛直	使用機種	試験機 YBM 1WA型 エンジン ヤンマー TF90V-E型 ポンプ YBM GP-5型

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試料採取			室内試験	削孔月日				
											深度 - N 値 図						深 度 (m)	試 料 番 号	採 取 方 法						
1			●●●●●●●●●●	礫混り砂質土		黄褐	rd3		土流堆積物(完新世前積堆積物) ・最上位は腐植が混じる暗褐色腐葉土 ・基質支持の掃流状を呈す ・礫はφ20-40mm程度の中-粗礫が混入、風化岩塊及びクサリレキ点在 ・基質は粒径幅広く細粒分を伴う砂質土 ・GL-1.60m付近、黒褐色腐植木片を挟む	12/14 3.02	0	10	20	30	40	50	60	9							
2	112.30	2.60	●●●●●●●●●●									1.15	3	3	3	9	300								
3			+++++	花崗岩		灰褐			・GL-2.00-2.20m間、確認石長L=0.20mの花崗岩質玉石を挟む 中粒弱斑状黒雲母花崗岩風化土(DM) ・風化変質が進行し岩質は軟質化 ・原岩組織は明瞭に残存するが、長石類及び熱水脈の粘土化若干進行 ・採取試料は場所的に岩芯を残すが、概ねでは土柱状を呈す ・上位同様、強指圧により凹み容易に圧潰可能										50以上	2.00	費入不能	50	0		
4			+++++									2.35	5	5	6	18	300								
5	109.90	5.00	+++++									2.65	11	12	15	38	300								
6			+++++	花崗岩		灰褐			中粒弱斑状黒雲母花崗岩強風化岩(DH) ・風化変質が進行し岩質は軟質化 ・原岩組織は明瞭に残存するが、長石類及び熱水脈の粘土化若干進行 ・採取試料は場所的に岩芯を残すが、概ねでは土柱状を呈す ・上位同様、強指圧により凹み容易に圧潰可能 ・深度方向に固結度を増し漸移的に硬質化										50以上	3.45					
7			+++++									4.15	12	18	18	48	300								
8	106.66	8.24	+++++									4.45							50以上	5.15	19	26	5	50	220
9												5.37							50以上	6.15	23	26	1	50	210
10												6.36							50以上	7.15	28	22	80	180	
11												7.33							50以上	8.15	50		50	90	
12												8.24							50以上	8.24	90		90		